

08 戦争と平和を考える特別旬間

— 県民へのアピール 各地で奮闘中!! —

1. <土 浦> 核兵器のない世界に向けて —08年原爆と人間展—

8月1日(金)～7日(木) 県南生涯学習センター
4日(月)は休館日
*2日(土)はピースデー：映画と平和使節団報告、
被爆者の証言を企画
主 催：ニコエコデイコ実行委員会
後 援：土浦市・土浦市教育委員会

2. <下 妻> 「広島・長崎原爆パネル展」

7月28日(月)～8月1日(金) 下妻市千代川庁舎ロビー
8月4日(月)～8月8日(金) 下妻市本庁舎ロビー
主 催：下妻市職員組合

3. <北茨城> 「戦争の実相を伝える 08平和展」

風船爆弾、特攻兵器「震洋」、大津空襲、
北茨城の戦争被害など。
8月9日(土)～10日(日) 中郷多目的集会所
8月13日(水)～15日(金) 磯原駅西口「りぷる」
8月16日(土)～18日(月) 浜の湯となり 防災センター
8月22日(金)～24日(日) 大津公民館
*いずれも午前10時～午後4時 初日のみ各会場正午開場
主 催：北茨城・9条の会

4. <太 田> 「戦争と平和を考えるパネル展」 —東京大空襲の写真と絵画展—

8月6日(水)～10日(日)
太田市生涯学習センター展示ホール
主 催：太田平和の会

5. <石 岡> 「平和のための写真展」 —イラク戦争を考える—

8月9日(土)～17日(日) 石岡市立府中地区公民館
主 催：石岡平和の会

6. <茎 崎> 映画と「広島・長崎原爆展」のつどい

*映画「ビルマの豎琴」主演:安井昌二・三国連太郎 他
8月9日(土) 午前10時～12時半
茎崎公民館視聴覚室 入場料無料
*広島・長崎原爆展 8月14日(木)～17日(日)
10時～16時 茎崎公民館ロビー
主 催：茎崎平和の会

7. <友 部> 「戦争と平和を考える写真・パネル展」 —笠間・友部中心の展示会—

8月5日(火)～17日(日) 笠間市友部図書館ギャラリー
主 催：内原・友部平和の会

8. <水 戸> 「茨城の戦争展」

本土決戦と茨城、茨城の特攻基地、茨城の空襲、
満蒙開拓義勇軍など。
8月7日(木)～10日(日)
水戸赤塚 コープ菜の花福祉センター
☆展示開場での特別企画☆
・ビデオ上映「イラク戦場からの告発」(33分)
・7日(13時と15時)・9日(11時)・10日(14時～15時)
・戦争体験を語る会 9日(土)14時～15時
・酒泉松枝さんと安蔵テルさんに聞きます。
主 催：水戸西平和の会
水戸西部市民「9条の会」
いばらぎコープ「9条の会」

9. <取 手> 「08平和のつどいIN取手」

広島・長崎原爆と東京大空襲の写真展、すいとんコーナー、
折り紙コーナー、ビデオ上映、平和のうたごえ等々。
8月17日(日)午前10時30分～午後8時 取手福祉会館
主 催：08平和のつどいIN取手実行委員会
後 援：取手市・取手市教育委員会

10. <守 谷> 「イラク戦争パネル展」

8月4日(月)～15日(金) 守谷市役所ロビー
主 催：守谷平和の会

.....

県平和委員会宣伝カー目下活躍中

すでに北茨城市では6月に、7月20日から8月3日まで
は那珂市で、8月4日から9日までは石岡市で運転されま
す。他の地域の活用をお願いします。

憲法改悪反対共同センター

原水爆禁止世界大会の取り組み

県平和委員会は8月6日から15日までを戦争と平和を考え
る特別旬間に設定し、昨年県内各地で運動を展開してお
りませんが、この間、原水爆禁止世界大会の取り組みがお
こなわれています。さらに、憲法改悪反対共同センターでも8
月9日(土)県内12駅頭・地域で統一宣伝行動を実施します。
各平和委員会・平和の会でも一層の奮闘を期待します。

軍需と企業を考える

日時 8月3日(日) 午後2時～4時
会場 日立シビックセンター 401号室(日立駅中央口前)
資料代 500円
主催 さくらのまち日立平和の会
連絡先 岩間 雅美 0294-34-0350
お話 海老根 弘光さん 元東芝 小向工場勤務
小型ミサイルの開発・設計および東芝労働者の実態。日本
の軍需企業と製造についてなど豊富なお話を伺います。
ぜひご参加ください。

平和かわら版

No.507
月3回発行
2008.7.20

平和新聞茨城版

発行：茨城県平和委員会
〒310-0912 水戸市見川5-127-281
Tel/Fax 029-251-2806
E-mail ibahei@amber.plala.or.jp



48年振りの平和行進 酷暑のなか、歓待と激励で完歩

荳崎平和の会 大滝 修

原水禁の平和行進、茨城コース（5日）に参加しました。前日から広がった夏空の炎天下、荳崎からは延べ7名が参加。午前中3時間の行進は厳しく、汗びっしょり。途中の休憩所で地元の方々の歓待と激励を受けながらなんとか完歩、広島へ向けてのリレーの一端を担うことができほっとした。

今年で50年の平和行進、私にとっては1960年、まだ高校生であった郷里新潟での参加以来48年ぶりであっただけに感慨も一入だった。昼食を兼ねた牛久市での歓迎集会。冷たい麦茶とおにぎり、スイカなどの歓待を受け、暑かっただけに砂漠のオアシスとはこのことかと思った。集会時、北海道～東京の通し行進者の女性の方が「茨城県は市など自治体の反応がとても好意的で、これまでとは大きく違う印象を受けた。特に筑西市職員の温かい対応には涙が出た」と感謝の気持ちを述べられていたが、これも本県の長い闘いの地道な平和運動の積み重ねの結果と、思いを新たにした。

洞爺湖のG8サミットでは、議長国として世界にアピールする絶好の機会でありながら「核廃絶」の力の字も発信しない政府に怒りを感じるが、8月の戦争と平和を考える旬間（8/6～15）では草の根の力を発揮して取り組んでいきたいものである。

6カ国協議について

茨城県原爆被爆者協議会 黒川 博

2003年、北朝鮮の核問題を解決するための協議が開始された。その後、数回の協議が持たれ、05年9月の6カ国協議の共同声明は「朝鮮半島の非核化と並んで北東アジア地域の永続的な平和と安定のための共同の努力」をうたった。にも拘らず、北朝鮮は傍若無人、テポドンを発射し、06年には地下核実験まで行っている。また07年の軍事パレードでは新型弾道ミサイル「ムスダン」を公開した。

しかし、北朝鮮のじらし戦法はいつまでも続かない。国内の実情は想像以上と思われる。昨年来の6カ国協議、米朝の話し合いによるマカオの銀行の封鎖されている貯金の解除、何よりもテロ支援国指定解除及び各種支援が必要である。

今年、北朝鮮は漸く核計画の申告書を議長国中国に提出し、それに従い米国はテロ支援国指定解除の手続きに入り、北朝鮮は原子炉の冷却塔を爆破した。

7月10日より北京で9ヶ月振りに6カ国協議が開かれ、12日に核申告の検証についての原則などを明記した6項目の報道発表文を採択し終了した。が、焦点の検証では大筋で合意したものの具体的な方法については詰め切れていない。一方、重油100tに相当するエネルギー・物資の支援を10月末までに完了することが決まった。したたかな外交またしても感じがよい。

しかし、北朝鮮は6カ国協議の合意履行の原則「約束対約束」「行動対行動」に従い、10月までに5カ国がその支援を完結するのに並行して各施設の無能力化に努めると明言しており、いまは信じるほかない。

ただ、問題は日本が拉致問題をたてに支援を表明しておらず、各国の懸念を招いており、日本にその責任が重くのしかかっている。

学園で平和パネル展を開催

那珂市在住 秋山 さよ子

7月11日と12日、茨城大学にて「平和パネル展—水戸空襲、広島、長崎、イラクから—」を開催しました。私は両日スタッフとして参加しました。

事前に宣伝に力を入れることができなかったので見に来てくれたのはスタッフの友人が中心になってしまったのですが、一人だけ飛び入りで見に来てくれた女子学生がいました。

話をしてみると、彼女は長崎出身で平和に対してかなり意識が高いようでした。ビキニデー集会や平和大行進のことも知っていました。

私は、長崎は広島の影響に隠れている印象があるけれど、それについてどう思うか、聞いてみました。すると彼女

は、長崎では広島よりも平和教育に力が入られていることを教えてくれたのです。

私は水戸の隣町に生まれた時から住んでいますが、水戸空襲については家庭でも学校でも、水戸にも空襲があった、という程度のことしか教わっていません。その事実にはやや愕然としながら、茨城でも平和教育に力を入れなければ、そのためにもこのような展示会を続けて行く必要があると思いました。

最後になりますが、会場で原水爆禁止世界大会に青年を送るためのカンパに協力して頂いた皆様に感謝したいと思います。ありがとうございました。

炎天の7.13

原子力空母配備許すな！

集会には牛久9条の会10名を含め、茨城各地から26名参加しました。



デモで汗を流したあとのビールの美味しかったこと。



事務局便り

「蒸し暑い日が続いていますね。先日は平和委員会大会資料をお配り下さりありがとうございました。すみからすみまで読みました。各地の活動報告には圧倒されました。足が不自由になってしまいました。何かできませんが、平和についてますます関心をもっていきたいと思えます。事務局の皆様、暑さに向かう折お身体をお大切にお願いします。」
水戸西平和の会 田中 日出夫
「暑い暑中見舞いが届きました。田中さんこそ暑い夏、体を御自愛ください。ありがとうございます。」
(加)